



## 2022年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結)

2022年5月13日

上場取引所 東

上場会社名 日本精機株式会社

コード番号 7287

URL <https://www.nippon-seiki.co.jp/>代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 浩一  
社長執行役員問合せ先責任者 (役職名) 事業管理本部財務統括部 (氏名) 金子 基樹 (TEL) 0258 (24) 3311  
経理部シニアマネジャー

定時株主総会開催予定日 2022年6月27日 配当支払開始予定日 2022年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2022年6月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2022年3月期の連結業績 (2021年4月1日~2022年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		当期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	223,621	3.1	△4,276	—	△1,399	—	△4,543	—	△5,180	—	11,069	2.8
2021年3月期	216,926	△11.9	3,900	△49.1	6,199	△18.1	1,237	232.9	517	—	10,770	—
	基本的1株当たり当期利益		希薄化後1株当たり当期利益		親会社所有者帰属持分当期利益率		資産合計税引前利益率		売上高営業利益率			
	円 銭		円 銭		%		%		%			
2022年3月期	△85.88		△85.88		△2.8		△0.4		△1.9			
2021年3月期	8.97		8.95		0.3		2.0		1.8			

## (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率	1株当たり親会社所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	329,553	194,874	186,257	56.5	3,087.64
2021年3月期	315,188	186,530	179,222	56.9	2,971.91

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	△5,437	△7,518	△5,498	24,796
2021年3月期	10,599	△13,007	4,883	41,650

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	親会社所有者帰属持分配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00	2,352	446.1	1.4
2022年3月期(予定)	—	20.00	—	20.00	40.00	2,412	—	1.3
2023年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00		344.7	

(注) 2022年3月期の期末配当は予定であり、取締役会において確定後お知らせいたします。

## 3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	247,000	10.5	2,000	—	700	—	11.61	

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有

新規 一社（社名）、 除外 1社（社名）ニッセイ・アドバンテック・メヒコ社

（注）特定子会社であったニッセイ・アドバンテック・メヒコ社は、2021年6月1日付で当社の子会社であるニッポンセイキ・デ・メヒコ社に吸収合併されたことにより、消滅しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2022年3月期	60,907,599株	2021年3月期	60,907,599株
2022年3月期	584,051株	2021年3月期	601,907株
2022年3月期	60,318,784株	2021年3月期	57,692,272株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

2. 当社は、2022年5月27日に証券アナリスト及び機関投資家向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結財政状態計算書 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結持分変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(報告企業) .....	12
(作成の基礎) .....	12
(重要な会計方針) .....	12
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14
4. その他 .....	14
(1) 役員の変動 .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の売上収益は、223,621百万円（前期比3.1%増）、営業損失は、4,276百万円（前期は3,900百万円の営業利益）、親会社の所有者に帰属する当期損失は、5,180百万円（前期は517百万円の親会社の所有者に帰属する当期利益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、当連結会計年度より報告セグメントの区分を変更しており、以下の前期比較については、前期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

車載部品事業は、二輪車用計器、汎用計器等が増加し、売上収益170,818百万円（前期比3.6%増）、営業損失5,857百万円（前期は2,982百万円の営業利益）となりました。

民生部品事業は、空調・住設機器コントローラー等が増加し、売上収益12,444百万円（前期比5.6%増）となりましたが、営業利益138百万円（前期比13.8%減）となりました。

樹脂コンパウンド事業は、樹脂材料の販売が減少し、売上収益8,626百万円（前期比2.6%減）、営業利益421百万円（前期比60.4%減）となりました。

ディスプレイ事業は、LCD製品が減少し、売上収益1,614百万円（前期比4.8%減）となりましたが、補償損失引当金戻入額を654百万円計上したこと等により、営業損失95百万円（前期は1,253百万円の営業損失）となりました。

自動車販売事業は、新車販売等が増加し、売上収益22,427百万円（前期比6.8%増）、営業利益957百万円（前期比21.3%増）となりました。

その他は、情報システムサービス等が減少し、売上収益7,689百万円（前期比12.5%減）となりましたが、営業利益520百万円（前期比89.3%増）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産については、現金及び現金同等物が減少したものの、棚卸資産の増加等により、前連結会計年度末と比較して14,365百万円増加し、329,553百万円となりました。

負債については、営業債務及びその他の債務の増加等により、前連結会計年度末と比較して6,021百万円増加し、134,679百万円となりました。

資本については、その他の資本の構成要素の増加等により、前連結会計年度末と比較して8,343百万円増加し、194,874百万円となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物の期末残高は、24,796百万円（前連結会計年度末と比較して16,853百万円減少）となりました。

当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況と、前連結会計年度に対する各キャッシュ・フローの増減状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、5,437百万円の支出となりました。前連結会計年度と比較して営業債権及びその他の債権の増減額が4,845百万円増加したものの、棚卸資産の増減額が20,802百万円増加したこと等により、16,037百万円の支出増となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、7,518百万円の支出となりました。前連結会計年度と比較して有価証券の取得による支出が3,713百万円減少したこと等により、5,489百万円の支出減となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、5,498百万円の支出となりました。前連結会計年度と比較して長期借入金の返済による支出が6,655百万円増加したこと等により、10,382百万円の支出増となりました。

#### (4) 今後の見通し

CASE（コネクテッド、自動運転、シェアリング、電動化）と呼ばれる次世代自動車開発の加速と、世界的に進む環境規制の強化に伴い、電装部品の統合制御化など、製品・技術開発の複雑化、高度化が進んでおります。

また、新型コロナウイルスの脅威が依然として予断を許さぬ状況であり、半導体部品の供給ひっ迫、物流費や部品材料等の調達費用の高騰、ウクライナ情勢がもたらす物価の上昇等、当社を取り巻く経営環境はますます厳しくなっていくものと予想されます。

このような変化が速く激しい世界経済にあって、当社グループは、コックピットの統合化など車載分野の次世代技術獲得をはじめとした、新たな価値の創造に取り組むだけでなく、地産地消の加速、生産レイアウトの最適化などサプライチェーンの改革を進めるとともに、業務プロセス改革、製品仕様の見直しによる原価低減を進め、環境変化に強い筋肉質な経営体質を目指します。また、グローバルで「カーボンニュートラル」の動きが加速する中、2022年4月より脱炭素に向けた推進体制を強化し、2050年に当社グループ全体でCO2排出量実質ゼロを実現するための取り組みにも着手いたしました。企業活動を通じて、SDGsの理念を尊重し実践することにより、持続可能な地球環境・社会の実現に貢献してまいります。

当社グループは、様々なお客様の要求に応じたソリューションを提供できるよう、技術（製品開発技術・ものづくり技術・データ活用技術）にさらに磨きをかけ、安心・安全、感動を提供するトータルソリューションカンパニーを目指してまいります。

通期（2023年3月期）の連結業績の見通しについては次のとおりです。

売上収益	2,470億円
営業利益	20億円
親会社の所有者に帰属する 当期利益	7億円

尚、為替レートは、通期平均で、1米ドル=110円を前提としています。

次期の業績の見通しにつきましては、現時点で入手可能な情報に基づく将来の予測が含まれております。主要市場における需要動向、為替相場等に不透明な面があり、実際の業績が記載の見通しと異なる場合がありますことをご承知おき下さい。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際会計基準（以下「IFRS」という。）を適用しております。

当社グループは、グローバルで事業を展開していくなか、財務情報の国際的な比較可能性の向上により国内外投資家の皆様の利便性を高めることを目指し、さらにIFRS適用により、グループ内の会計基準を統一することで、経営効率の向上を図ってまいります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	41,650	24,796
営業債権及びその他の債権	40,475	40,502
その他の金融資産	70,779	78,001
棚卸資産	45,557	69,577
その他の流動資産	7,558	8,991
流動資産合計	206,020	221,870
非流動資産		
有形固定資産	69,827	67,125
のれん及び無形資産	8,734	8,097
営業債権及びその他の債権	452	455
その他の金融資産	26,872	27,931
繰延税金資産	2,376	3,193
その他の非流動資産	905	879
非流動資産合計	109,167	107,683
資産合計	315,188	329,553

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	33,721	40,432
借入金	56,965	56,047
その他の金融負債	2,386	1,897
未払法人所得税等	953	1,315
短期従業員給付	4,467	4,817
引当金	1,542	778
その他の流動負債	1,077	1,329
流動負債合計	101,114	106,618
非流動負債		
借入金	12,802	13,084
その他の金融負債	3,417	3,064
長期従業員給付	3,954	4,091
引当金	85	184
繰延税金負債	6,903	7,331
その他の非流動負債	381	304
非流動負債合計	27,544	28,061
負債合計	128,658	134,679
資本		
資本金	14,494	14,494
資本剰余金	4,455	4,438
利益剰余金	157,449	149,946
自己株式	△1,045	△1,014
その他の資本の構成要素	3,869	18,392
親会社の所有者に帰属する 持分合計	179,222	186,257
非支配持分	7,307	8,616
資本合計	186,530	194,874
負債及び資本合計	315,188	329,553

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
売上収益	216,926	223,621
売上原価	△184,090	△187,514
売上総利益	32,835	36,107
販売費及び一般管理費	△30,015	△38,362
その他の収益	1,553	1,329
その他の費用	△473	△3,350
営業利益又は損失(△)	3,900	△4,276
金融収益	2,489	3,053
金融費用	△190	△176
税引前利益又は損失(△)	6,199	△1,399
法人所得税費用	△4,961	△3,143
当期利益又は損失(△)	1,237	△4,543
当期利益又は損失(△)の帰属		
親会社の所有者	517	△5,180
非支配持分	720	637
当期利益又は損失(△)	1,237	△4,543
1株当たり当期利益又は損失(△)		
基本的1株当たり当期利益又は損失(△)(円)	8.97	△85.88
希薄化後1株当たり当期利益又は損失(△)(円)	8.95	△85.88

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
当期利益又は損失(△)	1,237	△4,543
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定される金融資産の利得及び損失	3,291	△8
確定給付負債(資産)の純額の再測定	△133	140
純損益に振り替えられることのない 項目合計	3,157	131
純損益に振り替えられる可能性のある項 目		
在外営業活動体の換算差額	6,375	15,480
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	6,375	15,480
税引後その他の包括利益合計	9,532	15,612
当期包括利益	10,770	11,069
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	9,428	9,467
非支配持分	1,341	1,601
当期包括利益	10,770	11,069

## (3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産の利得及び損失	確定給付負債(資産)の純額の再測定
期首残高	14,494	6,056	159,508	△6,289	4,250	—
当期包括利益						
当期利益	—	—	517	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	3,291	△126
当期包括利益合計	—	—	517	—	3,291	△126
所有者との取引等						
配当	—	—	△2,291	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	16	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	—
自己株式の処分	—	△1,617	—	5,244	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△126	—	0	126
その他の増減	—	—	△158	—	—	—
所有者との取引等合計	—	△1,600	△2,576	5,244	0	126
期末残高	14,494	4,455	157,449	△1,045	7,542	—

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	△9,418	△5,167	168,601	6,227	174,828
当期包括利益					
当期利益	—	—	517	720	1,237
その他の包括利益	5,746	8,911	8,911	621	9,532
当期包括利益合計	5,746	8,911	9,428	1,341	10,770
所有者との取引等					
配当	—	—	△2,291	△256	△2,547
株式に基づく報酬取引	—	—	16	—	16
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
自己株式の処分	—	—	3,627	—	3,627
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	126	—	—	—
その他の増減	—	—	△158	△5	△164
所有者との取引等合計	—	126	1,193	△261	931
期末残高	△3,672	3,869	179,222	7,307	186,530

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産の利得及び損失	確定給付負債(資産)の純額の再測定
期首残高	14,494	4,455	157,449	△1,045	7,542	—
当期包括利益						
当期損失	—	—	△5,180	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△8	124
当期包括利益合計	—	—	△5,180	—	△8	124
所有者との取引等						
配当	—	—	△2,412	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	14	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	—
自己株式の処分	—	△30	—	31	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	124	—	△0	△124
その他の増減	—	—	△34	—	—	—
所有者との取引等合計	—	△16	△2,322	31	△0	△124
期末残高	14,494	4,438	149,946	△1,014	7,533	—

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	△3,672	3,869	179,222	7,307	186,530
当期包括利益					
当期損失	—	—	△5,180	637	△4,543
その他の包括利益	14,531	14,647	14,647	964	15,612
当期包括利益合計	14,531	14,647	9,467	1,601	11,069
所有者との取引等					
配当	—	—	△2,412	△283	△2,695
株式に基づく報酬取引	—	—	14	—	14
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
自己株式の処分	—	—	0	—	0
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	△124	—	—	—
その他の増減	—	—	△34	△8	△43
所有者との取引等合計	—	△124	△2,433	△291	△2,725
期末残高	10,858	18,392	186,257	8,616	194,874

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益又は損失(△)	6,199	△1,399
減価償却費及び償却費	11,299	11,916
減損損失	78	3,090
受取利息及び受取配当金	△1,437	△1,481
支払利息	190	169
固定資産売却損益(△は益)	52	81
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△782	4,063
棚卸資産の増減額(△は増加)	1,225	△19,577
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△3,335	773
引当金の増減額(△は減少)	△646	△765
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	103	179
為替差損益(△は益)	△1,091	407
その他	941	△906
小計	12,796	△3,447
利息及び配当金の受取額	2,065	1,524
利息の支払額	△178	△170
法人所得税の支払額	△4,084	△3,284
その他	—	△60
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,599	△5,437
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	746	△369
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△10,074	△7,473
有形固定資産及び無形資産の売却による収入	235	572
投資有価証券の取得による支出	△3,782	△69
投資有価証券の売却による収入	2	1,175
貸付けによる支出	—	△7
貸付金の回収による収入	10	110
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△120
事業譲受による支出	△126	—
持分法投資による支出	—	△1,334
その他	△19	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,007	△7,518

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△100	3,000
長期借入れによる収入	10,040	7,040
長期借入金の返済による支出	△4,100	△10,755
リース負債の返済による支出	△1,938	△2,075
非支配持分への配当金の支払額	△353	△296
自己株式の純増減額(△は増加)	3,627	0
配当金の支払額	△2,291	△2,411
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,883	△5,498
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,516	1,601
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,992	△16,853
現金及び現金同等物の期首残高	36,657	41,650
現金及び現金同等物の期末残高	41,650	24,796

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(報告企業)

日本精機株式会社(以下「当社」という。)は日本国に所在する企業であります。

2022年3月31日を期日とする連結財務諸表は、当社及びその子会社(以下「当社グループ」という。)から構成されております。当社グループは車載部品事業、民生部品事業、樹脂コンパウンド事業、ディスプレイ事業、自動車販売事業を主な事業としております。

(作成の基礎)

(1) IFRSに準拠している旨

当社グループの連結財務諸表は、国際会計基準審議会によって公表された国際会計基準(以下「IFRS」という。)に準拠して作成しております。当社は「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和51年大蔵省令第28号)第1条の2に掲げる「指定国際会計基準特定会社」の要件をすべて満たしているため、同第93条の規定によりIFRSに準拠して作成しております。

(2) 測定の基礎

当社グループの連結財務諸表は、公正価値で測定されている特定の金融商品等を除き、取得原価に基づき計上しております。

(3) 機能通貨及び表示通貨

当社グループの連結財務諸表は当社の機能通貨である日本円(百万円単位、単位未満切捨て)で表示しております。

(重要な会計方針)

当社グループが本連結財務諸表において適用する会計方針は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同様であります。

## (セグメント情報等)

当連結会計年度より、当社グループの今後の事業展開を勘案し、目標管理や業績評価の管理区分を変更したことに伴い、報告セグメントの区分を変更しております。従来の「自動車および汎用計器事業」を「車載部品事業」に名称変更し、「コンポーネント事業」に含まれていた高密度実装基板EMSを「車載部品事業」に含めております。また、「コンポーネント事業」を「民生部品事業」に、「樹脂材料事業」を「樹脂コンパウンド事業」に名称変更し、「コンポーネント事業」に含まれていた「ディスプレイ事業」について報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

また、第2四半期連結会計期間より、システム変更に伴い管理区分を変更し、従来「その他」に含まれていた金型・設備売上を「車載部品事業」、「民生部品事業」に含めております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報については変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は次のとおりであります。

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務 諸表 計上額 (注)3
	車載部品 事業	民生部品 事業	樹脂コン パウンド 事業	ディスプ レイ事業	自動車 販売事業	計				
売上収益										
外部顧客への売上収益	164,806	11,780	8,852	1,696	21,005	208,139	8,786	216,926	—	216,926
セグメント間の 内部売上収益 又は振替高	—	—	3,411	—	9	3,421	8,152	11,574	△11,574	—
計	164,806	11,780	12,263	1,696	21,015	211,561	16,938	228,500	△11,574	216,926
セグメント利益又は 損失(△)	2,982	160	1,063	△1,253	789	3,742	274	4,017	△116	3,900
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,489
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△190
税引前利益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6,199

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物運送、ソフトウェアの開発販売、受託計算等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△116百万円は、セグメント間取引消去等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務 諸表 計上額 (注)3
	車載部品 事業	民生部品 事業	樹脂コン パウンド 事業	ディスプ レイ事業	自動車 販売事業	計				
売上収益										
外部顧客への売上収益	170,818	12,444	8,626	1,614	22,427	215,931	7,689	223,621	—	223,621
セグメント間の 内部売上収益 又は振替高	—	—	1,423	—	9	1,432	9,113	10,546	△10,546	—
計	170,818	12,444	10,049	1,614	22,436	217,364	16,803	234,168	△10,546	223,621
セグメント利益又は 損失(△)	△5,857	138	421	△95	957	△4,436	520	△3,916	△360	△4,276
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3,053
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△176
税引前損失(△)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△1,399

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物運送、ソフトウェアの開発販売、受託計算等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△360百万円は、セグメント間取引消去等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## (1株当たり情報)

## (1) 基本的1株当たり当期利益又は損失(△)の算定上の基礎

## ① 親会社の所有者に帰属する当期利益又は損失(△)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
親会社の所有者に帰属する当期利益又は損失(△)	517	△5,180

## ② 加重平均普通株式数

(単位:千株)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
加重平均普通株式数	57,692	60,318

## (2) 希薄化後1株当たり当期利益又は損失(△)の算定上の基礎

## ① 希薄化後の親会社の所有者に帰属する当期利益又は損失(△)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
希薄化後の親会社の所有者に帰属する当期利益又は損失(△)	517	△5,180

## ② 希薄化後普通株式の加重平均株式数

(単位:千株)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
普通株式の加重平均株式数	57,692	60,318
希薄化効果のある株式等	74	—
希薄化後普通株式の加重平均株式数	57,767	60,318

(注)当連結会計年度において、68千株相当の新株予約権は、逆希薄化効果を有するため希薄化後1株当たり当期損失の計算から除外しております。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. その他

## (1) 役員の変動

2022年2月21日発表の「役員の変動に関するお知らせ」をご参照ください。